



教育相談だより



2020年度 第3号

令和2年7月16日発行

利根商業高等学校

梅雨の時期は天気が悪く、気持ちが沈みがちな人も多いのではないのでしょうか。そんな中、学校生活も本格的に始まり、疲れが出てくる頃かと思います。

さて、3年生は6月10日、1・2年生は6月17日のLHRの時間に各教室で『ストレス対処と人間関係づくり』について学びました。皆さん覚えていますか？多くの生徒が改めてストレスとの上手な付き合い方や友人との上手な付き合い方について考えてくださったようですね。今回は授業後の皆さんの感想を幾つか紹介します。ぜひこの授業で学んだことを生かし、より良い学校生活を送っていきましょう。



(1年女子)

男子からでも女子からでもほめられたり、優しい言葉を言われたり、言ったりすることはとてもうれしくて心が温かくなります。相手をほめたりポジティブに考えたりすることはいいことだと改めて思いました。意見や考えを認め合いお互い尊重し合える関係になれるようにしたいです。

ほめて、ほめられて、両方ともすごく恥ずかしかったけど、最後にお互いありがとうと言ったときにうれしくなった。



(1年男子)



(2年女子)

周りの友達にポジティブの部屋の言葉をたくさん使っている人がいるからその人に明るくしてもらっていることに気が付けた。



(2年男子)

ストレスを作らないのは99%無理だと思うけど、少なくすることはできると思うから、その方法が分かればいつもより生活がしやすいと思う。



(3年女子)

ネガティブ発言は、自分も周りもいい気持ちになれないし、逆にマイナスな雰囲気を作ってしまうことを知った。何年も前からマイナス発言にいいことはないを知っているのに人間だから口に出してしまうこともある。

今の世の中は言葉(悪口)で命を絶ってしまう人がいる時代なので、言葉の使い方にはしっかり注意をしていきたい。



(3年男子)